宮崎地方気象台

令和４年
台風第14号に関する説明会

令和４年９月17日11時40分

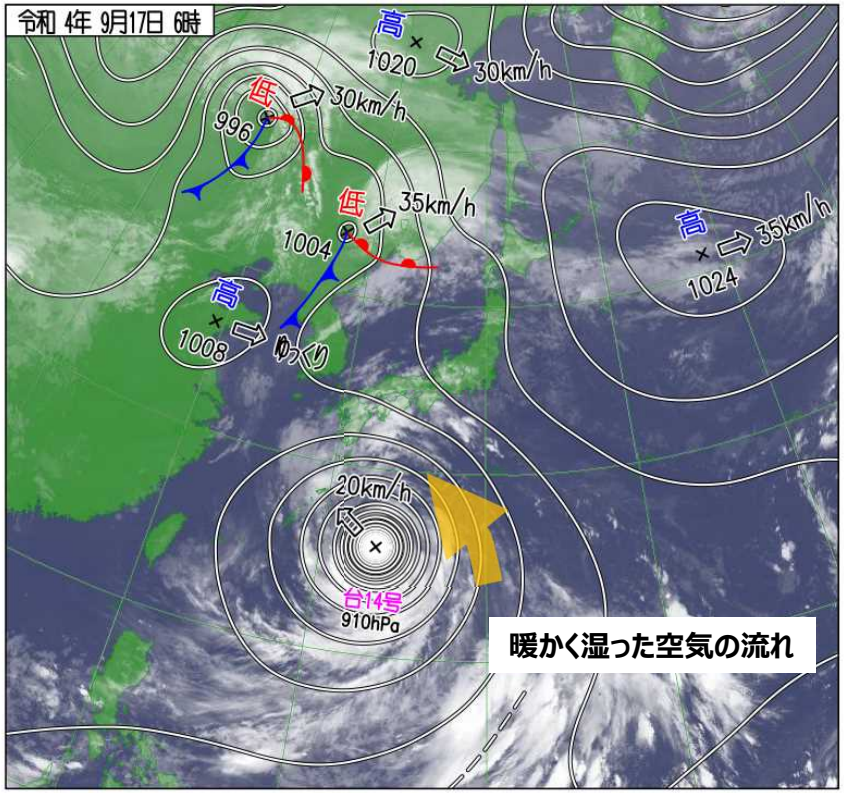
宮崎地方気象台

台風第14号の特徴

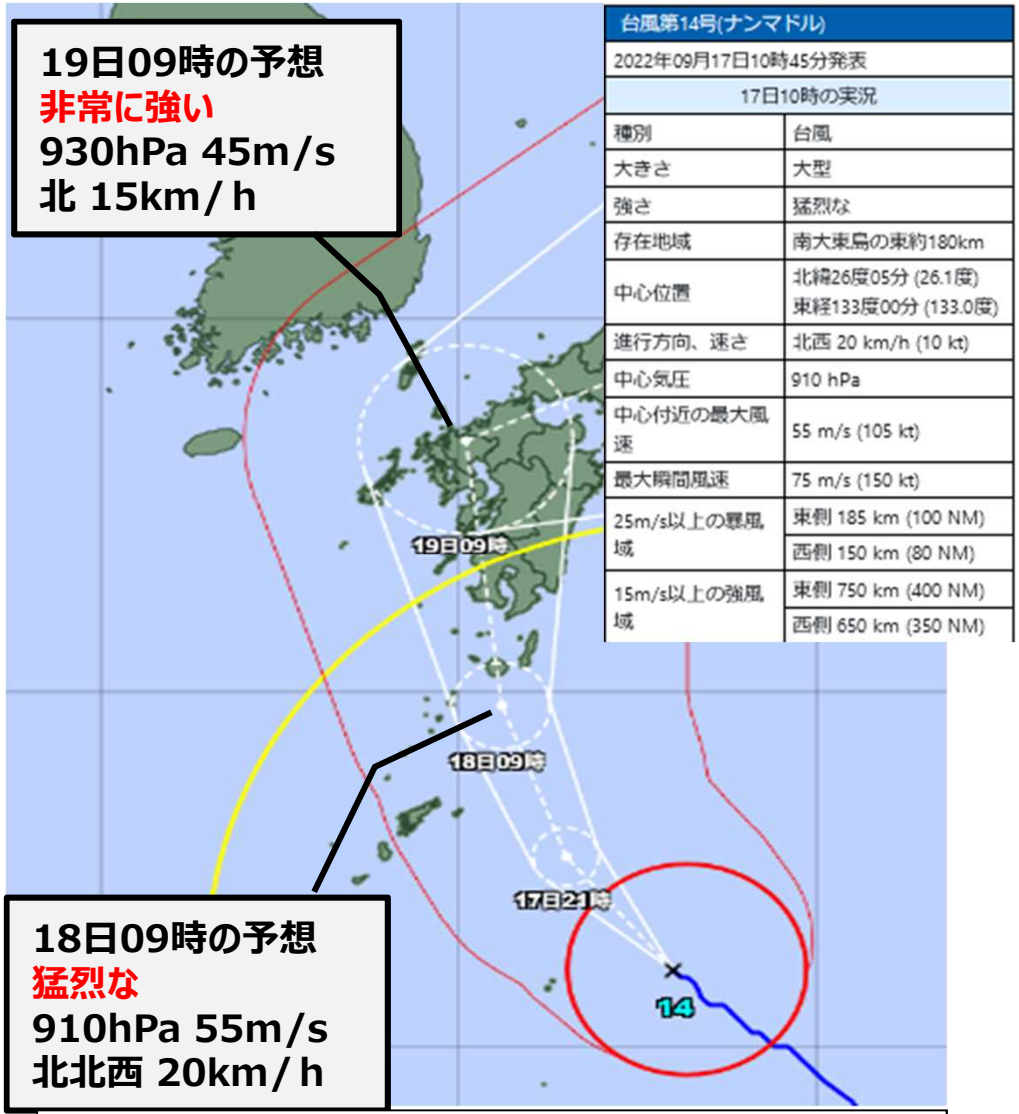
- 非常に強い勢力を維持したまま宮崎県にかなり接近するおそれ
- 九州に接近時、台風の速度は上がらないため、大荒れの状態が長時間続く
- 大雨は17日夜のはじめ頃から19日
- 17日夜から19日にかけて、非常に強い風や猛烈な風を伴い大荒れの天気となるおそれ　（風倒木等による災害のおそれも）
- 海上は17日夜から19日にかけて猛烈なしけ
- 竜巻などの激しい突風が発生するおそれ
- 18日は高潮に注意・警戒

台風第14号は、18日夜遅くに宮崎県に最も接近する見込み

■　09時現在のタイミング
- ・強風域入　　17日5時
- ・暴風域入　　18日昼前
- ・最接近　　18日夜遅く



9月17日06時　衛星画像と天気図



台風第14号(ナンマドル)	
2022年09月17日10時45分発表	
17日10時の実況	
種別	台風
大きさ	大型
強さ	猛烈な
存在地域	南大東島の東約180km
中心位置	北緯26度05分 (26.1度) 東経133度00分 (133.0度)
進行方向、速さ	北西 20 km/h (10 kt)
中心気圧	910 hPa
中心付近の最大風速	55 m/s (105 kt)
最大瞬間風速	75 m/s (150 kt)
25m/s以上の暴風域	東側 185 km (100 NM)
	西側 150 km (80 NM)
15m/s以上の強風域	東側 750 km (400 NM)
	西側 650 km (350 NM)

台風第14号の進路予想　17日10時45分発表

台風第14号に関する警戒事項

＜雨の予想＞

19日にかけて宮崎県では猛烈な雨

17日12時から18日12時までに予想される降水量（多い所）

１時間　８０ミリ

２４時間　５００ミリ

18日12時から19日12時までに予想される降水量（多い所）

１時間　８０ミリ

２４時間　３００～４００ミリ

総降水量は多い所で５００ミリを大きく超えるかなりの大雨となるおそれ

土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒！

宮崎地方気象台

台風第14号に関する警戒事項

＜風の予想＞

18日昼前に暴風域、18日夜遅くに最接近の見込み

17日に予想される最大風速（最大瞬間風速）
陸上　２０m/s（３５m/s）
海上　２３m/s（３５m/s）

18日に予想される最大風速（最大瞬間風速）
陸上　３５m/s（５０m/s）
海上　４０m/s（６０m/ｓ）

19日に予想される最大風速（最大瞬間風速）
２５から２９m/s（３５から４５m/ｓ）

暴風に厳重に警戒！

宮崎地方気象台

台風第14号に関する警戒事項

＜波の予想＞

17日　10m　うねりを伴う
18日　12m　うねりを伴う
19日　9m　うねりを伴う

うねりを伴った高波に厳重に警戒！

※最新の台風進路予報・気象情報等に留意し、早めの対策をお願いいたします。

宮崎地方気象台

警戒・注意の期間、量的予想

17日11時時点

			17日					18日							
			9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時
			昼前	昼過ぎ	夕方	夜のはじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜のはじめ頃	夜遅く
大雨・洪水（ミリ）	南部平野部		30	30	50	50	50	50	50	50	80	80	80	70	30
	北部平野部		30	30	50	50	50	50	50	50	80	80	80	70	30
	南部山沿い		30	30	50	50	50	50	50	50	80	80	80	70	50
	北部山沿い		30	30	50	50	50	50	50	50	80	80	80	70	50
暴風（メートル）	南部平野部	陸上	12 ←	15 ←	15 ←	15 ←	20 ←	22 ←	25 ←	30 ←	35 ←	35 ←	30 ↖	25 ↖	20 ↑
		海上	15 ↙	15 ↙	18 ←	20 ←	23 ←	23 ←	28 ←	35 ←	40 ↖	40 ↖	35 ↑	30 ↑	25 ↑
	北部平野部	陸上	12 ↙	12 ←	12 ←	15 ←	18 ↙	18 ←	20 ←	25 ←	30 ←	35 ←	30 ←	25 ←	20 ↖
		海上	15 ↙	15 ↙	15 ←	18 ←	20 ←	20 ←	25 ←	30 ←	35 ←	40 ↖	35 ↖	30 ↖	25 ↑
	南部山沿い		10 ←	12 ←	12 ←	12 ↖	12 ↖	15 ↖	20 ↖	20 ↖	25 ←	25 ←	20 ←	20 ←	20 ←
	北部山沿い		10 ←	10 ←	10 ←	12 ←	12 ←	12 ←	18 ←	20 ←	25 ↖	25 ↖	20 ↖	20 ↖	20 ↑
波浪（メートル）	南部平野部		5	6	8	9	10	10	11	12	12	12	12	12	10
	北部平野部		5	6	7	8	9	10	10	11	12	12	12	12	10
高潮（メートル）	南部平野部		1	0.9	1	1.3	1.4	1.2	0.8	1.3	1.9	2.4			
	北部平野部		0.9	0.8	0.9	1.2	1.2	1	0.5	0.9	1.3	1.4			

警報級　注意報級

17日12時～18日12時 1時間雨量　80ミリ 24時間雨量　500ミリ	18日12時～19日12時 24時間雨量 300~400ミリ

18日
1時間雨量　80ミリ
24時間雨量　500ミリ
※いずれも多い所

まとめ

○台風第１４号は、非常に強い勢力を維持したまま北上し、
18日夜遅くに宮崎県に最接近する見込み。

○宮崎県では、**総降水量**が**５００ミリを大きく超える**
かなりの大雨となるおそれ。
大雨特別警報発表の可能性があります。

土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、暴風やうねりを伴った高波に厳重に警戒、高潮に警戒、落雷、竜巻などの激しい突風に注意。
※最新の台風予報・気象情報等に留意し、
早めの対策をお願いいたします。

以下、参考資料

（参考）油津における満潮･干潮、潮位予測　9月16日～20日

満潮・干潮　油津
2022年9月16日～2022年9月20日の潮位予測

前期間　　次期間

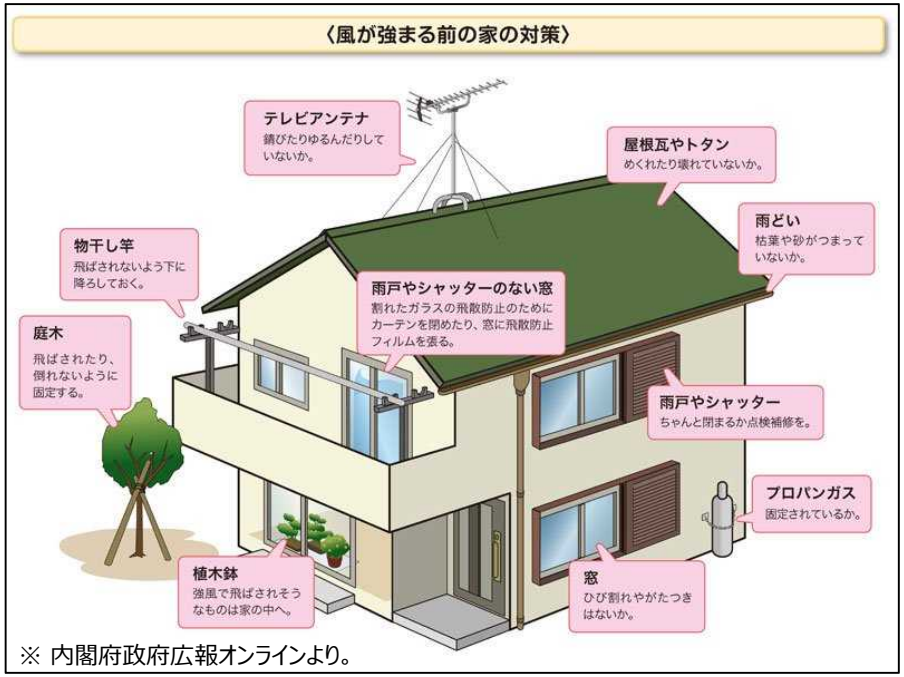
年/月/日（曜日）		満潮								干潮							
		時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位
2022/09/16(金)		9:49	74	21:02	88	*	*	*	*	3:23	-36	15:09	17	*	*	*	*
2022/09/17(土)		10:48	61	21:27	77	*	*	*	*	4:07	-28	15:37	32	*	*	*	*
2022/09/18(日)	下弦の月	12:37	52	22:02	65	*	*	*	*	5:07	-19	16:24	45	*	*	*	*
2022/09/19(月)		15:22	58	*	*	*	*	*	*	6:36	-14	20:14	50	*	*	*	*
2022/09/20(火)		0:02	54	16:10	69	*	*	*	*	8:16	-17	21:50	38	*	*	*	*

注意　（解説）

- 満潮・干潮の潮位は標高（単位：センチ）で表示しています。
- 月の状態が朔（新月）、上弦の月、望（満月）、下弦の月に該当する日には、以下のマークを記載しています。
  ■ ： 朔（新月）　◑ ： 上弦の月　● ： 望（満月）　◐ ： 下弦の月
- 該当する満干潮が存在しない場合は、満潮・干潮の欄を「*」としています。
- 朔（新月）、望（満月）に当たる日の前後数日間は、潮位の満潮・干潮の差が大きくなる大潮となります。
  上弦の月、下弦の月に当たる日の前後数日間は、潮位の満潮・干潮の差が小さくなる小潮となります。

（参考）暴風による災害への備え

- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及びます。
- 特に土砂災害や洪水、高潮のおそれがある区域では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。
- 風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。



※ 内閣府政府広報オンラインより。

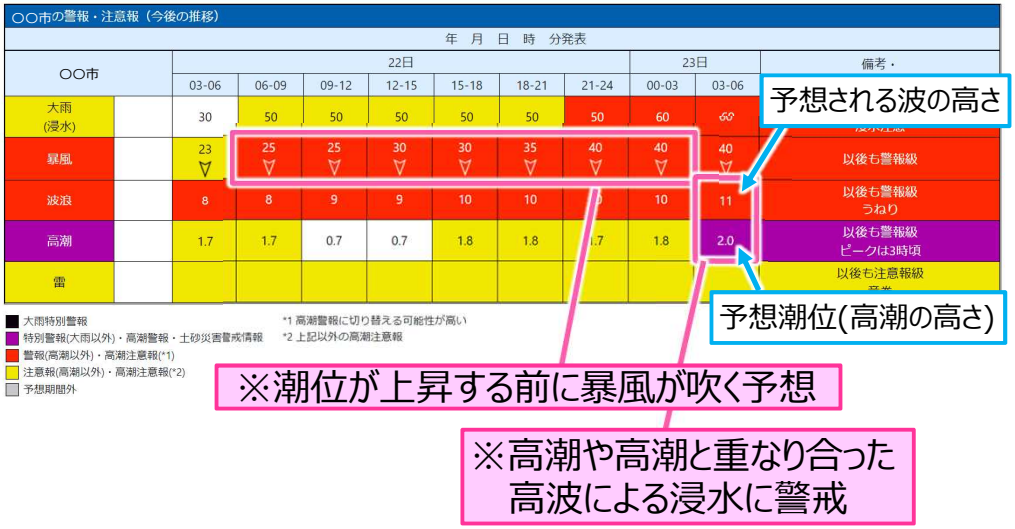
平均風速（m/s）おおよその時速	人への影響 走行中の車	屋外・樹木の様子	建造物	おおよその瞬間風速（m/s）
20～25 ～約90km/h	何かにつかまっていられないと立っていられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。	30
25～30 ～約110km/h			養生の不十分な仮設足場が崩落する。	40
30～35 ～約125km/h				
35～40 ～約140km/h	走行中のトラックが横転する。	多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。	外装材が広範囲にわたって飛散する。	50
40～ 約140km/h～			住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。	60

※ 平均風速は10分間の平均、瞬間風速は3秒間の平均です。
※ 人や物への影響は日本風工学会の「瞬間風速と人や街の様子との関係」を参考に作成しています。
※ 詳細は気象庁ホームページを御確認ください。（https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/amekaze/amekaze_index.html）

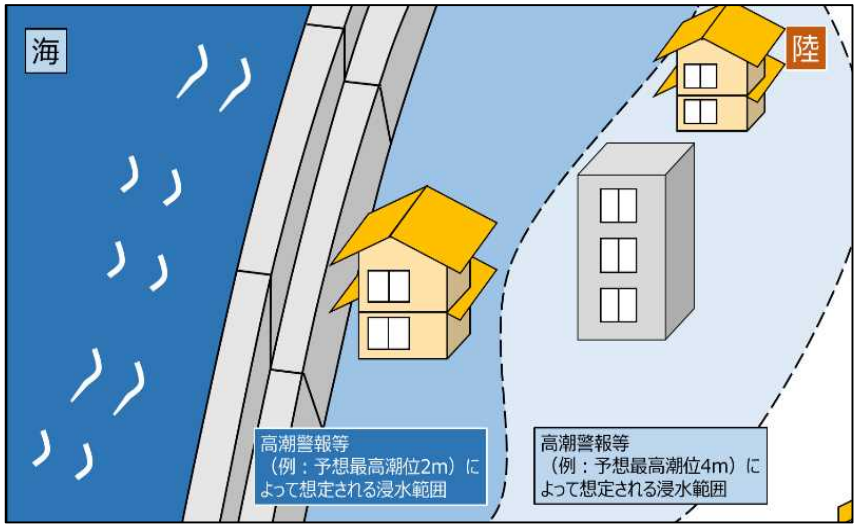
（参考）高波・高潮による災害への備え

- 台風の接近に伴い、沿岸では命に危険を及ぼすような高波や高潮のおそれがあります。特に、高潮で潮位が高くなっている時は、普段は波が来ないようなところまで波が押し寄せる事があります。むやみに海岸には近付かないでください。
- 高波や高潮に警戒が必要なタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。
- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及ぶため、特に高潮時に浸水のおそれがある区域では、風雨が強まる前のタイミングで対応をとることが重要です。

波浪・高潮注意報等で今後の推移について確認



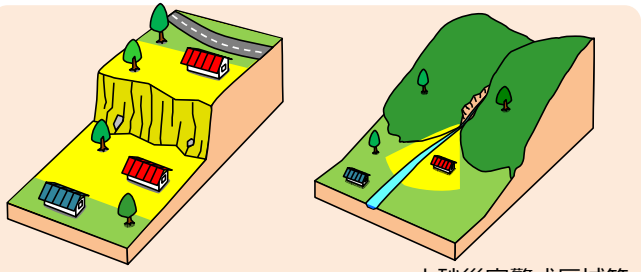
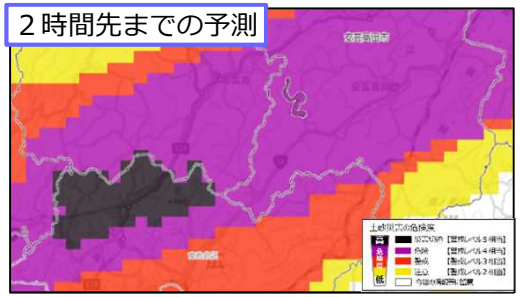
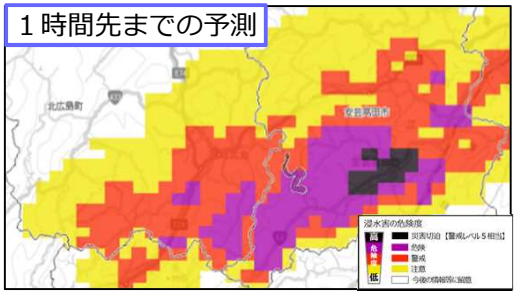
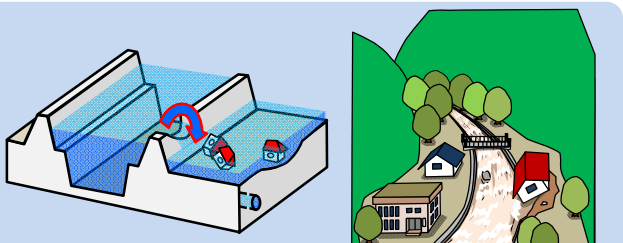
高潮時に浸水のおそれがある区域



高波や高潮による災害の事例

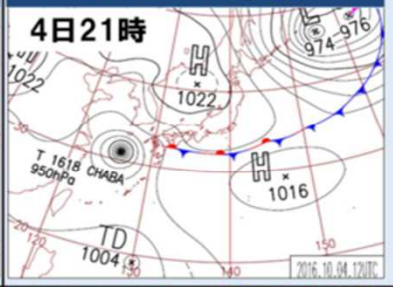
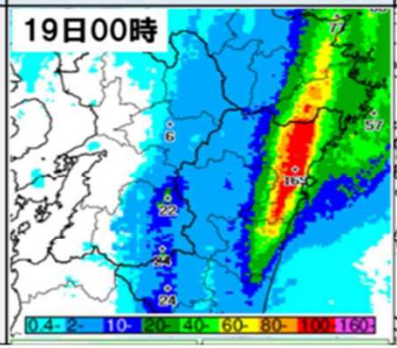
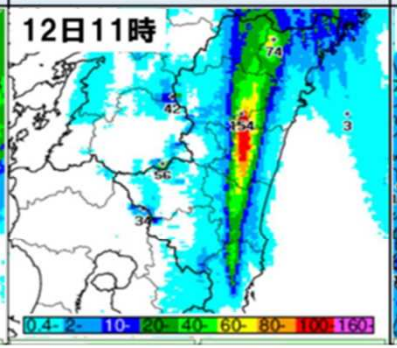
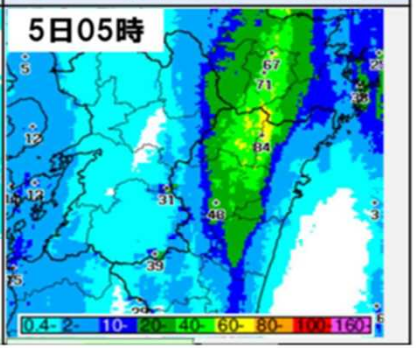
（参考）大雨による災害への備え

- ハザードマップ等により、土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の命に危険が及ぶおそれがある場所をあらかじめ確認しましょう。
- 土砂災害・浸水害・洪水災害の危険度がどこで高まる予測となっているかを「キキクル（危険度分布）」の地図で確認することができます。
- 大雨により命に危険が及ぶおそれがある場所では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

	命に危険が及ぶおそれがある場所	キキクル（危険度分布）	災害の例
土砂災害	 土砂災害警戒区域等	2時間先までの予測 	
浸水害	住宅の地下室や道路のアンダーパス等	1時間先までの予測 	
洪水災害	 浸水想定区域や山間部を流れる中小河川沿い等	3時間先までの予測	

（参考資料）

台風が南西諸島から東シナ海を北上する際、宮崎県に強い南風が吹きつけ、南北走向の降水帯が発生し、北部を中心に大雨となる場合がある。

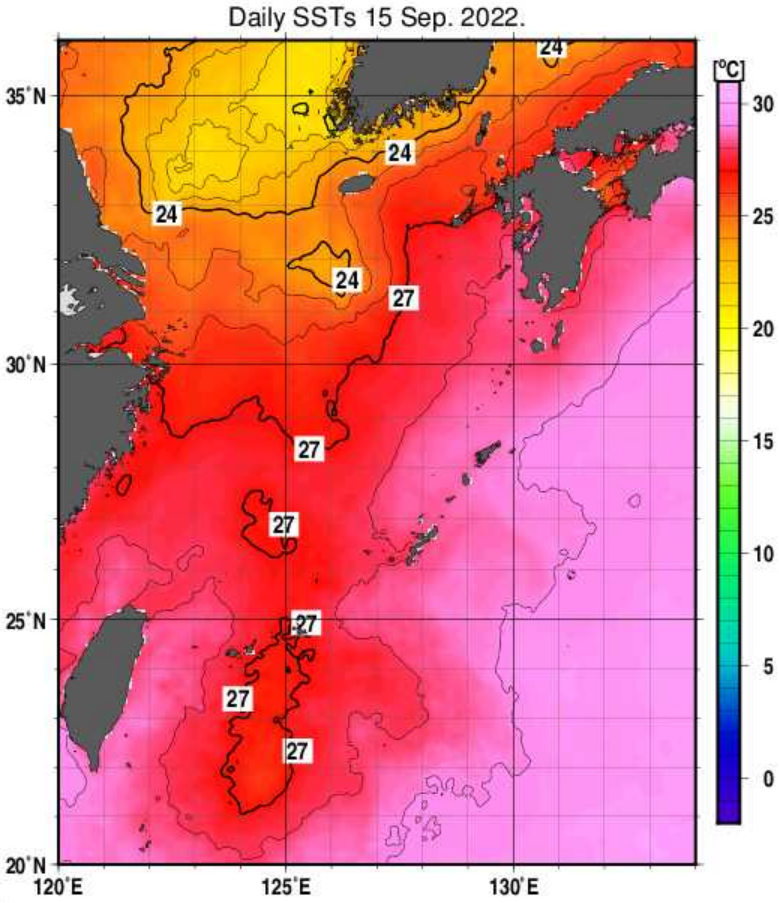
	2012年6月18日	2015年7月12日	2016年10月5日
地上天気図			
３時間積算解析雨量図			
上空3kmの最大風	南南西　25m/s	南　23m/s	南　25m/s
上空1.5kmの最大風	南　26m/s	南　25m/s	南　21m/s

（延岡ウィンドプロファイラ観測データ）

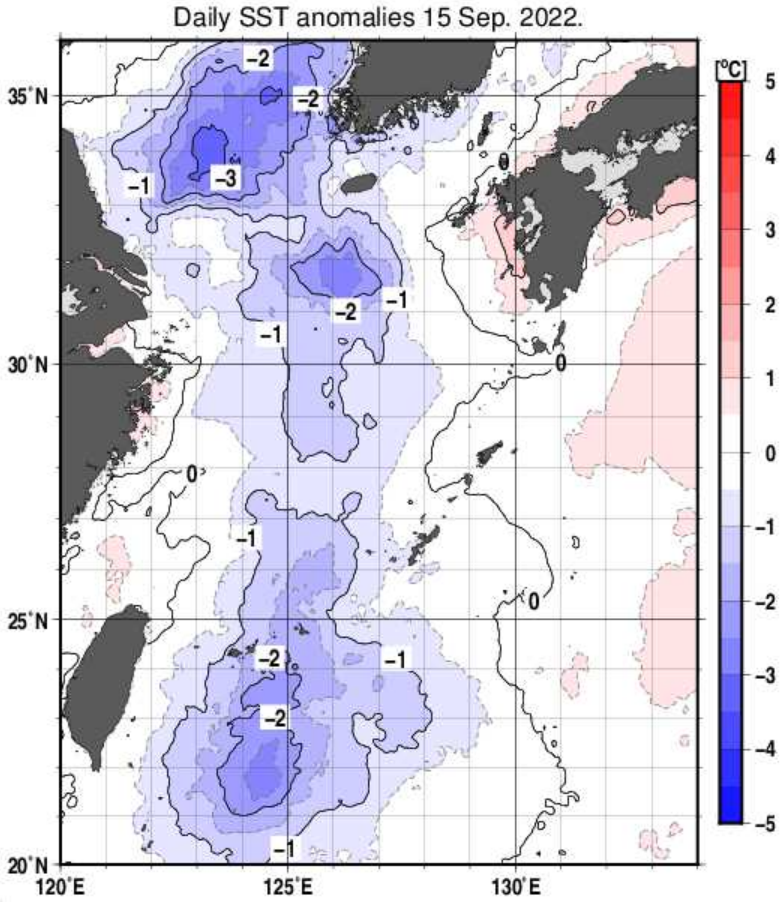
○　このような降水帯が発生した場合は、竜巻などの激しい突風にも注意！

（参考）海面水温　9月15日

日海面水温



日海面水温の平年差



選択海域：東シナ海